

中学美術 (2021年9月25日改訂)

当教材は、中学1年～3年で学習する内容を「絵画」「彫刻」「デザイン」「工芸」「鑑賞」の 카테고リーにまとめています。また、各項目の1は1年、2は2年、3は3年で学習する内容となっています。ご使用の教科書に掲載されていない項目や当教材に未掲載の教科書の項目等もございますので目次をご確認の上、必要な項目を選択して学習してください。

■□■ 目次 ■□■

1. 絵画

・色相環／色の三要素1

- 色の三要素①
- 色の三要素②
- 無彩色と有彩色
- 色相環
- 補色
- 色立体

・色相環／色の三要素2

- 色の三要素①
- 色の三要素②
- 無彩色と有彩色
- 色相環
- 補色
- 色立体

・色相環／色の三要素3

- 色の三要素①
- 色の三要素②
- 無彩色と有彩色
- 色相環
- 補色
- 色立体

・色の混合1

- 三原色
- 三原色と色の混合①
- 三原色と色の混合②
- 混色
- 清色と濁色

・色の混合2

- 三原色
- 三原色と色の混合①
- 三原色と色の混合②
- 混色
- 清色と濁色
- トーン〔色調〕

・色の混合3

- 三原色
- 三原色と色の混合①
- 三原色と色の混合②
- 混色
- 清色と濁色
- トーン〔色調〕

•色の感じ／配色1

暖色と寒色
色の感情効果①
色の感情効果②
色相による配色
色相・明度・彩度による配色
色の対比①
色の対比②

•色の感じ／配色2

暖色と寒色
色の感情効果①
色の感情効果②
色相による配色
色相・明度・彩度による配色
色の対比①
色の対比②

•色の感じ／配色3

暖色と寒色
色の感情効果①
色の感情効果②
色相による配色
色相・明度・彩度による配色
色の対比①
色の対比②

•絵画の技法／用具1

素描①
素描②
筆の種類
絵画での表現
水彩画の技法
ポスターカラー①
ポスターカラー②

•絵画の技法／用具2

素描①
素描②
筆の種類
絵画での表現
水彩画の技法
ポスターカラー①
ポスターカラー②

•絵画の技法／用具3

素描①
素描②
絵画での表現
水彩画の技法
ポスターカラー①
ポスターカラー②

•絵画の構図／遠近法1

平面構成①
平面構成②
構図①
構図②－立体の視点
遠近法①
遠近法②
遠近法③

•絵画の構図／遠近法2

平面構成①
平面構成②
構図①
構図②－立体の視点
遠近法①
遠近法②
遠近法③

•**絵画の構図／遠近法3**

- 平面構成①
- 平面構成②
- 構図①
- 構図②－立体の視点
- 遠近法①
- 遠近法②
- 遠近法③

•**デッサン1**

- 鉛筆デッサンの要点
- デッサンの要点
- デッサンに用いる道具

•**デッサン2**

- 素描(そびょう=デッサン)の要点
- 人物クロッキーの要点
- 素描に用いる道具

•**デッサン3**

- 素描(そびょう=デッサン)の要点
- 素描(そびょう=デッサン)の要点②
- 人物クロッキーの要点
- 素描に用いる道具

•**静物画／風景画1**

- 絵画の種類
- 静物画の要点
- 風景画の要点①
- 風景画の要点②
- 写生の要点
- 画面に奥行きを感じさせる表現
- 空想画・想像画を描く
- 砂絵の制作

•**静物画／風景画2**

- 絵画の分類
- 静物画の要点
- 風景画の要点①
- 風景画の要点②
- 写生の要点
- 画面に奥行きを感じさせる表現
- 空想画・想像画を描く
- 空想画・想像画の制作手順

•**静物画／風景画3**

- 静物画の要点
- 風景画の要点①
- 風景画の要点②
- 写生の要点
- 遠近感を表す技法①
- 遠近感を表す技法②
- 空想画・想像画を描く
- 空想画・想像画の制作手順

•**人物画／自画像1**

- 人物を描く
- 自分自身を描く
- 頭部を描く①
- 頭部を描く②
- 全身を描く

•**人物画／自画像2**

- 人物を描く
- 自分自身を描く
- 頭部を描く①
- 頭部を描く②
- 全身を描く
- 人物の基本的な構図

•人物画／自画像3

人物を描く
自分自身を描く
頭部を描く①
頭部を描く②
全身を描く
人物の基本的な構図

•版画の種類1

版画の要点
版画の種類
木版画の制作手順

•版画の種類2

版画の要点
版画の種類
版画の種類と特徴
木版画の制作手順
凹版(おうはん)の技法(ドライポイント)
凹版(おうはん)の技法(エッチング)

•版画の種類3

版画の要点
版画の種類
版画の種類と特徴
木版画の制作手順
多色木版画の種類
シルクスクリーンの特徴
シルクスクリーンの制作手順(切りぬき法, カッティング法)
リトグラフ(石版画)の特徴

•版画の用具1

彫刻刀の種類と彫り①
彫刻刀の種類と彫り②
木版画に必要な道具
いろいろな版画の道具

•版画の用具2

彫刻刀の種類と彫り①
彫刻刀の種類と彫り②
木版画に必要な道具
ドライポイントに必要な道具
エッチングに必要な道具
プレス機の各部の名称
プレス機の使い方
いろいろな版画の道具

•版画の用具3

彫刻刀の種類と彫り①
彫刻刀の種類と彫り②
木版画に必要な道具
ドライポイントに必要な道具
エッチングに必要な道具
プレス機の各部の名称
プレス機の使い方
シルクスクリーンに必要な道具
リトグラフに必要な道具
いろいろな版画の道具

•木版画1

陽刻と陰刻
木口木版と板目木版
木版画の種類
木版画の作業手順
浮世絵

•木版画2

陽刻と陰刻
木口木版と板目木版
木版画の種類
木版画の作業手順
浮世絵

•木版画3

- 陽刻と陰刻
- 木口木版と板目木版
- 木版画の種類
- 木版画の作業手順
- 浮世絵

2. 彫刻

•彫刻の表現1

- 彫造と塑造
- 丸彫りと浮き彫り(レリーフ)
- カービング・モデリング
- 彫造・塑造による制作
- 彫造と塑造の作品
- 彫塑作品の表現の要素①
- 彫塑作品の表現の要素②

•彫刻の表現2

- 彫造と塑造
- 丸彫りと浮き彫り(レリーフ)
- カービング・モデリング
- 彫造・塑造による制作
- 彫造と塑造の作品
- 彫塑作品の表現の要素①
- 彫塑作品の表現の要素②

•彫刻の表現3

- 彫造と塑造
- 丸彫りと浮き彫り(レリーフ)
- カービング・モデリング
- 彫造・塑造による制作
- 彫造と塑造の作品
- 彫塑作品の表現の要素①
- 彫塑作品の表現の要素②

•粘土での表現1

- 粘土
- 粘土の立体作品の制作①
- 粘土の立体作品の制作②
- 立体作品の制作手順
- 粘土の立体作品ー心棒

•粘土での表現2

- 粘土
- 粘土の立体作品の制作①
- 粘土の立体作品の制作②
- 立体作品の制作手順
- 粘土の立体作品ー心棒
- 頭像の制作
- 頭像の制作過程

•粘土での表現3

- 粘土
- 粘土の立体作品の制作①
- 粘土の立体作品の制作②
- 立体作品の制作手順
- 粘土の立体作品ー心棒
- 頭像の制作
- 頭像の制作過程

•木彫1

- 木彫に適した木材
- 木の各部の名称
- 木彫作品と塗装
- 木彫の種類
- 木彫作品の制作①ー立体作品
- 木彫作品の制作②
- 彫刻刀と彫りあと
- 浮き彫りの名称

・木彫2

木彫に適した木材
木の各部の名称
木彫作品と塗装
木彫の種類
木彫作品の制作①－立体作品
木彫作品の制作②
彫刻刀と彫りあと
浮き彫りの名称

・木彫3

木彫に適した木材
木の各部の名称
木彫作品と塗装
木彫の種類
木彫作品の制作①－立体作品
木彫作品の制作②
彫刻刀と彫りあと
浮き彫りの名称

・レリーフ1

レリーフとは
レリーフの表現①
レリーフの表現②
粘土によるレリーフの表現
木彫によるレリーフの表現
彫刻刀と彫りあと
浮き彫りの名称

・レリーフ2

レリーフとは
レリーフの表現①
レリーフの表現②
レリーフの技法①
レリーフの技法②
粘土によるレリーフの表現
木彫によるレリーフの表現
彫刻刀と彫りあと

浮き彫りの名称

・レリーフ3

レリーフとは
レリーフの表現①
レリーフの表現②
レリーフの技法①
レリーフの技法②
粘土によるレリーフの表現
木彫によるレリーフの表現
彫刻刀と彫りあと
浮き彫りの名称

3. デザイン

・構成美1

構成の基本
構成美とその要素①
構成美とその要素②
構成美とその要素③
変化と統一
構成美の要素のまとめ
図との結びつけ

・構成美2

デザインの要点
構成美とその要素①
構成美とその要素②
構成美とその要素③
図との結びつけ①
図との結びつけ②
構成美の要素のまとめ
変化と統一

・構成美3

構成美の要素①
構成美の要素②
構成美の要素③
図との結びつけ①
図との結びつけ②

平面構成の要点

構成美の要素のまとめ

•平面構成1

形の発見

形の構成による立体感の表現

図法のいろいろ

自然物の観察方法

•平面構成2

平面構成の種類

平面構成の方法

図法のいろいろ

消失点

配色のくふう

線織面

見る角度による形の変化

•平面構成3

透視図法①

透視図法②

消失点

目の高さ

図法のいろいろ

進出色と後退色

見る角度による形の変化

立体感のある平面構成

•平面構成の技法1

いろいろな表現技法①

いろいろな表現技法②

いろいろな表現技法③

いろいろな表現技法④

いろいろな表現技法⑤

表現技法のまとめ①

表現技法のまとめ②

•平面構成の技法2

表現技法の種類

いろいろな表現技法①

いろいろな表現技法②

いろいろな表現技法③

いろいろな表現技法④

いろいろな表現技法⑤

作品と表現技法との結びつけ①

作品と表現技法との結びつけ②

表現技法のまとめ①

表現技法のまとめ②

•平面構成の技法3

モダンテクニック①

モダンテクニック②

モダンテクニック③

モダンテクニックの日本名①

モダンテクニックの日本名②

モダンテクニックのまとめ①

モダンテクニックのまとめ②

モダンテクニックのまとめ③

作品から技法名を答える①

作品から技法名を答える②

•レタリング1

レタリングとは

レタリングの基本

書体の区別

明朝体

ゴシック体

明朝体とゴシック体

欧文の書体

点画の名称

レタリングの手順

•レタリング2

文字のデザイン

レタリングの基本知識

和文の書体

明朝体とゴシック体

欧文の書体

英文字のラインシステム①

英文字のラインシステム②

点画の名称

書体のまとめ

•レタリング3

書体の区別

書体の特徴

レタリングの注意点

文字のバランス

書体のまとめ

•ポスターのデザイン1

ポスター制作上の注意点①

ポスター制作上の注意点②

ポスター制作の手順

ポスター制作の知識

彩色およびポスターカラーの使い方

ポスターの特性

•ポスターのデザイン2

ポスター制作上の注意点①

ポスター制作上の注意点②

ポスター制作の手順

ポスター制作の知識

ポスターの目的

ポスターの条件

•ポスターのデザイン3

ポスターのデザイン

ポスター制作の手順

ポスター制作上の注意点①

ポスター制作上の注意点②

視覚伝達デザイン

ポスターの目的

•いろいろなデザイン1

デザインとの出会い

デザインの種類

自然物を使ったデザイン

マークの注意点

マークのデザイン

動く絵・変わる絵

グリーティングカードの制作

•いろいろなデザイン2

アイデアと制作

デザインのあり方

伝達のためのデザイン

マークのデザイン

ユーモアやトリックのある絵

その他のデザイン

•いろいろなデザイン3

視覚伝達デザインの条件

コンピュータ・グラフィックス

ユーモアやトリックのある絵

環境デザイン①

環境デザイン②

4. 工芸

•木の工芸1

工芸品制作上の注意点

木材工芸について

板材の種類

電動糸のこの使い方

のみの使い方

彫り方の種類①

彫り方の種類②

•木の工芸2

工芸制作について

工芸品を制作する際の注意点

電動糸のこの各部の名称

電動糸のこの刃の取り付け方

電動糸のこの使い方

彫り方の種類

木材工芸の制作手順

塗装

•木の工芸3

積層の制作過程
電動糸のこの刃の取り付け方
電動糸のこの各部の名称
木材工芸の制作手順
塗装の知識

•金属の工芸1

金属による工芸の制作手順
打ち出し
金属の特徴

•金属の工芸2

金属による工芸の知識①
金属による工芸の知識②
七宝焼き
七宝焼きの制作手順

•金属の工芸3

金属工芸品の制作手順
七宝焼きの制作手順
七宝焼きの知識①
七宝焼きの知識②
金属工芸に用いる道具

•焼き物1

成形方法の種類
焼き物の知識①
焼き物の知識②
焼き物の制作手順①
焼き物の制作手順②

•焼き物2

粘土の特徴
焼き物の知識①
焼き物の知識②
成形の技法
焼き物の制作手順①
焼き物の制作手順②

•焼き物3

成形方法の種類
焼き物の種類
焼き物の制作過程
制作過程における知識①
制作過程における知識②
有田焼の歴史
焼き物の知識①
焼き物の知識②

•その他の工芸1

工芸品の制作
工芸の素材
切り絵の方法

•その他の工芸2

工芸の素材
工芸の技法の区別①
工芸の技法の区別②
切り絵
工芸の目的

•篆刻とその他の工芸3

篆刻の用語①
篆刻の用語②
陽刻と陰刻
篆刻の作業手順
篆刻の歴史
切り絵
工芸の特徴

5. 鑑賞

•美術鑑賞のポイント1

美・美術とは
西洋絵画・彫刻の印象
日本絵画の印象
彫刻の印象
彫刻と塑像
ジャンル分け

•美術鑑賞のポイント2

美・美術とは

日本絵画の印象

西洋絵画の印象

西洋の絵画

日本の彫刻

彫像と塑像

•美術鑑賞のポイント3

鑑賞の態度

日本絵画の印象(風景画など)

日本絵画の印象(人物画)

西洋の絵画

西洋の彫刻

建築

•日本の絵画1

平安, 鎌倉時代の絵画

琳派

浮世絵(歌麿, 写楽, 北斎)

浮世絵について

•日本の絵画2

平安, 室町, 桃山時代の絵画

江戸時代の琳派, 蕪村

浮世絵(歌川広重, 口飾北斎)

浮世絵について

浮世絵(北斎, 広重, 写楽)

•日本の絵画3

秋冬山水図, 源頼朝像, 源氏物語絵巻

障屏画

文人画

浮世絵①

浮世絵②

•日本の彫刻/工芸/建築1

土偶, 埴輪

法隆寺, 東照宮, 桂離宮

仏像

彫刻, 仏像

•日本の彫刻/工芸/建築2

土偶, 埴輪

法隆寺

仏像

建築

建築

伽藍配置

女

•日本の彫刻/工芸/建築3

土偶, 埴輪

建築

仏像

工芸

彫刻

•西洋の絵画1

ダヴィンチ, ゴッホ, セザンヌ

ドガ, モネ, ゴッホ

ピカソ

シャガール, ムンク, モディリアーニ

•西洋の絵画2

ルネサンスの絵画①

ルネサンスの絵画②

ゴッホ

ピカソ

ピカソ

マグリット, シャガール, ポロック

ダリ, ウォーホル

•西洋の絵画3

ルネサンスの絵画①

ルネサンスの絵画②

ルネサンス③

レンブラント, ドラクロワ

ミレー, ドガ, モネ

スーラ, セザンヌ

ゴッホ, ゴーギャン

印象派のまとめ

ピカソ(ゲルニカ)

ピカソ(泣く女)

マティスとモディリアーニ

ダリ, シャガール, マグリット

ムンク, モンドリアン

•西洋の彫刻／工芸／建築1

パルテノン神殿, ミロのヴィーナス, ピラミッド

ブールデル, ジャコモッティ, マイヨール

ロダン, ムーア

•西洋の彫刻／工芸／建築2

パルテノン神殿, シャルトル大聖堂, ピラミッド

ミケランジェロ, ロダン

ムア, ブールデル

•西洋の彫刻／工芸／建築3

パルテノン神殿, シャルトル大聖堂, ピラミッド

タージ・マハル, ハギア・ソフィア大聖堂, コロセウム

ダビデ像, ミロのヴィーナス

考える人(ロダン), マイヨール(河)

ブランクーシ(空間の中の鳥), ムア(横たわる像・アーチ状の足)

•美術の歴史1

古代の西洋美術

古代の日本美術

西洋の建築

浮世絵, 琳派, 印象派

•美術の歴史2

日本美術史①

日本美術史②

西洋美術史①

西洋美術史②

西洋美術史③

•美術の歴史3

日本美術史①

日本美術史②

日本美術史③

西洋美術史①

西洋美術史②(ルネサンスの三巨匠)

西洋美術史③

西洋美術史④